

第12回全国高校生パンコンテスト 出場に向けて！

Minamiuwa 青春！食育！ high school ~農業科活動日記~

農業科3年

河野礼奈 (城辺中出身) 末廣 萌 (城辺中出身)
細川恵美 (城辺中出身) 松平華穂 (城辺中出身)



それいけ
愛南ぎょレンジャー

1月20日(土)、21日(日)に行われた第12回全国高校生パンコンテストの出場に向けて、11月末より城辺にあるナチュラル工房「ラビータ」さんのご指導の下、練習を重ねてきました。河野さん、末廣さん、細川さんは機械を使わず手でパンを製造していく「手仕込み部門」、松平さんは地元の特産品を使用した「地産地消部門」に挑戦しました。その結果、河野さんが書類審査の応募総数510人中、本選通過24人という狭き門を突破し、全国大会への切符を手にすることができました。これで、本校は3年連続の出場となります。

静岡県伊豆の国市で開催された大会当日では、河野さんは、これまでやってきた練習の成果を発揮し最後まで頑張りました。残念ながら入賞することはできませんでしたが、パンの知識や基礎、基本を学ぶよい機会となりました。

〇〇〇 3月に卒業をする3年生の皆さん 〇〇〇

様々な場面で活躍をしてくれてありがとうございます。3年間の学校生活を忘れず、今後の活躍に期待しています。

1年間、広報あいなで南宇和高校農業科の活動を見ていただいた地域の皆さま、ありがとうございました。今後とも南宇和高校の農業科をよろしくお願いいたします。

～ サツキマスシルバー誕生～



制作：南宇和高校美術部 山口 優花さん

南宇和高校美術部による愛南ぎょレンジャーやなーしくんの4コマ漫画を掲載します。

編集後記

2月は平昌五輪で盛り上がりました。私はもちろん、テレビ観戦。羽生結弦選手の演技も固唾を飲んで見守りました。フィギュアスケートやショートトラックの舞台となった江陵アイスアリーナでは、周囲に100台のカメラを配置して、臨場感のある映像を世界に発信したそうです。さらに現地に用意されたタブレットでは、好きな角度や視点で競技を楽しむことができたのだとか。2年後は東京。選手の活躍はもちろん、それを伝える新技術も楽しみです。 ㊦

ALTが講師を務める英会話教室を特集記事の中で紹介しましたが、この教室は代々のALTが講師を務めて20年ほど続けられているそうです。教室が開講して2年目からずっと通い続けているという若井菜美さん(緑乙)は、「英語を学ぶだけでなく、異文化に触れることで自分自身が日本人であることや日本文化についても考えさせられる」と話していました。これからも楽しみながら学習を続けていってほしいと思います。 ㊦

愛南町の世帯数と人口 平成30年2月1日現在

世帯数	10,448世帯 (-16世帯)	男	10,346人 (-20人)
人口	21,969人 (-50人)	女	11,623人 (-30人)
※ () 内は前月比		※ () 内は前月比	
●愛南町の高齢化率 41.1%		●10年前 同月の人口 26,734人	

■編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 TEL (0895) 72-1211 FAX (0895) 72-1214

<http://www.town.ainan.ehime.jp/>